

◆ 有袋栽培専用防除暦は裏面をご覧ください。

◆ 有袋・無袋共通：キノンドー顆粒水和剤に代えて、キノンドーフロアブルでもよい。

散布日	散布時期	散布薬剤(水100ℓ当り)	収穫前 使用時期	使用 回数 (以内)	散布量 ℓ/10a	対象病害虫	注意事項
月 日	第1回 発芽直前 3月下旬	(水 98ℓ) キノンドー顆粒水和剤 100g スプレーオイル 2ℓ	3日前 発芽前	9回 -	300	黒斑病 輪紋病 カイガラムシ類	① 混用順:キノンドー顆粒水和剤にスプレーオイルを加用し、よく攪拌する。 ② 【代替】キノンドー顆粒水和剤に代えて石灰硫黄合剤10倍(発芽前、-)でもよい。
月 日	第2回 発芽7日後 4月上中旬	(水 96.7 ℓ) IC ボルドー48Q 3.3kg	開花前	-	300	黒星病	① 散布が遅れた場合や散布直後に降雨があると薬害が生じることもあるので注意する。 ② 収穫中の作物への飛散に充分注意する。
月 日	第3回 開花期 4月下旬	展着剤 20ml サムコルフロアブル 10 20ml トレノックスフロアブル 200ml オンリーワンフロアブル 50ml	前日 30日前 前日	3回 5回 3回	350	黒斑病・黒星病・赤星病 ハマキムシ類・ケムシ類	① 散布時期は、1~2分咲を目安に散布する。
月 日	第4回 5月上中旬 (前回15日後)	展着剤 20ml カナメフロアブル 25ml	前日	3回	350	黒斑病・黒星病・赤星病	① アブラムシ類対策 ウララ DF2000 倍(14日前、2回)を加用する。 ② 葉色が薄い場合や黄化が見られる園は、ビツクマグ 1000 倍又はグリーンデイズ 1000 倍を加用する。
月 日	第5回 5月下旬 (前回15日後)	展着剤 20ml トレノックスフロアブル 200ml トランスフォームフロアブル 50ml	30日前 前日	5回 3回	350	黒斑病・黒星病 アブラムシ類 カイガラムシ類	① 葉色が薄い場合や黄化が見られる園は、ビツクマグの 1000 倍を加用する。
月 日	第6回 6月上中旬 (前回15日後)	展着剤 20ml ダーズバンDF 33g アントラコール顆粒水和剤 200g	30日前 45日前	3回 4回	400	黒斑病・黒星病・赤星病 シンクイムシ類、 ハマキムシ類 クワコナカイガラムシ	① カイガラムシ類対策 アプロードフロアブル 1000 倍(30 日前、2 回)を加用する。
月 日	第7回 6月下旬 (前回10日後)	展着剤 20ml ベルコートフロアブル 50ml スプラサイド水和剤 66g	14日前 21日前	5回 2回	450	黒斑病・黒星病 シンクイムシ類、 カイガラムシ類 カメムシ類	① 【代替】通常展着剤に代えて、固着性展着剤のアピオンEの1000倍を使用すると薬液付着効果が高まる。
月 日	第8回 7月上旬 (前回10日後)	展着剤 20ml アーデントフロアブル 50ml ロブドー水和剤 125g	前日 14日前	3回 5回	450	黒斑病 シンクイムシ類 カメムシ類 ハダニ類	① 【代替】通常展着剤に代えて、固着性展着剤のアピオンEの1000倍を使用すると薬液付着効果が高まる。
月 日	第9回 7月中旬 (前回10日後)	展着剤 20ml ベルコートフロアブル 50ml	14日前	5回	450	黒斑病・輪紋病	① 【代替】通常展着剤に代えて、固着性展着剤のアピオンEの1000倍を使用すると薬液付着効果が高まる。
月 日	第10回 7月下旬 (前回10日後)	展着剤 20ml ダニゲッターフロアブル 50ml オリオン水和剤 40 100g キノンドー顆粒水和剤 100g	前日 3日前 3日前	1回 2回 9回	450	黒斑病・輪紋病 ハダニ類 シンクイムシ類 ハマキムシ類 カイガラムシ類	① 【代替】通常展着剤に代えてササラ 2000 倍を使用すると薬液の広がりがよくなり、散布後の乾きも早くなる効果がある。以降の回も同様。 ② ダニゲッターフロアブルは開花期の水稲やぶどうに飛散しないように注意する。
月 日	第11回 8月上旬 (前回10日後)	展着剤 20ml コロマイト乳剤 100ml ベルコートフロアブル 50ml イカズチWDG 66g	前日 14日前 前日	1回 5回 3回	450	黒斑病・輪紋病 カメムシ類 シンクイムシ類 ハダニ類	① 幸水等の最終散布。 ② 早生種等【代替】ベルコートフロアブルに代えてキノンドー顆粒水和剤 1000 倍(3 日前、9 回)でもよい。
月 日	第12回 8月中旬 (前回10日後)	展着剤 20ml バリアード顆粒水和剤 50g	前日	3回	450	アブラムシ類 カメムシ類 シンクイムシ類	① 幸水等の最終散布。 ② 【代替】通常展着剤に代えてササラ 2000 倍を使用すると薬液の広がりがよくなり、散布後の乾きも早くなる効果がある。
月 日	第13回 8月下旬 (前回10日後)	展着剤 20ml エクシレル SE 20ml ナリア WDG 50g	前日 前日	3回 3回	450	黒斑病・輪紋病 シンクイムシ類 ハマキムシ類・ケムシ類	① 豊水等の最終散布。 ② ナリア WDG は、ピオーネ、サニールージュに薬害を生じる恐れがあるので飛散しないようにする。
月 日	第14回 9月上旬 (前回10日後)	展着剤 20ml ダントツ水溶剤 50g ストロビードライフロアブル 50g	前日 前日	3回 3回	450	黒斑病・輪紋病 シンクイムシ類 カメムシ類 コナカイガラムシ類	① 南水・あきづき等の最終散布。 ② 【代替】通常展着剤に代えてササラ 2000 倍を使用すると薬液の広がりがよくなり、散布後の乾きも早くなる効果がある。

◆ 安全・安心の農産物生産のために使用基準を厳守しましょう。

◆ 混用例：展着剤⇒液剤⇒乳剤⇒顆粒水溶剤⇒水溶剤⇒フロアブル⇒ドライフロアブル(DF)⇒顆粒水和剤(WDG)⇒水和剤

当防除暦の複製・コピーを禁止します。